

# 石川県鍼灸師会報 '24. 10 第23号

いしかわけんしんきゅうしかいほう 公益社団法人石川県鍼灸師会



写真：「総会で能登半島大地震の現状を話される尾坂先生」  
令和6年6月2日（日）

## 〈 目次 〉

1. 令和6年度通常総会\_\_\_\_\_ 1
2. 総務部\_\_\_\_\_ 2
3. 令和6年能登半島地震\_\_\_\_\_ 3～7
4. 学術部の活動\_\_\_\_\_ 8～9
5. 保険部の活動\_\_\_\_\_ 10
6. 組織・共済部の活動\_\_\_\_\_ 11
7. 広報・普及部の活動\_\_\_\_\_ 11
8. おしらせ\_\_\_\_\_ 11
- あとがき\_\_\_\_\_ 12

# 1. 令和6年度通常総会

日 時：令和6年6月2日（日） 13：30～14：30  
場 所：石川県地場産業振興センター 本館3階 第6研修室  
オンラインとのハイブリッド開催

<内訳>

会 員 数：41名  
出 席 者：16名  
委 任 状：17名  
合 計：33名

議 長：定池 寿  
議事録作成：中村 智彦  
議事録署名人：山下 竜司・金谷 由久

定款第18条に基づき総会は成立した。

- ・開会の辞
- ・会長挨拶
- ・1. 決議事項
  1. 令和5年度各部事業報告の件
  2. 令和5年度決算報告の件
  3. 監査報告
- ・2. 報告事項
  1. 令和6年度事業計画の件
  2. 令和6年度予算の件
- ・3. その他の件
- ・4. 閉会の辞

第1決議事項は、すべて承認されました。

第2報告事項は、賛成多数で承認されました。



## 2. 総務部

### 第1回理事会

日 時：令和6年6月2日（日） 10：30～11：30  
 場 所：石川県地場産業振興センター 本館3階 第6研修室  
 参 加 者：定池、尾坂、中村（智）、上野（誠）、光井、富田、松田、  
 金谷（繫）、前山

令和5年度事業報告、総会進行、年会費、学術講習会、能登半島地震の今後の対応について等を話し合いました。



### 第2回理事会

日 時：令和6年8月27日（火） 20：30～22：00  
 場 所：ZOOMによるオンライン  
 参 加 者：定池、中村（智）、上野（誠）、光井、富田、松田、金谷（繫）

学術講習会、年会費、下半期事業について等を話し合いました。



### 3. 令和6年能登半島地震

#### 1. 5次避難所 被災者支援

日時：令和6年5月6日（月）～7月21日までの毎日曜祝日  
10：00～17：00

場所：いしかわ総合スポーツセンター 1階フロア

1次避難所から2次避難所へ移る被災者の一時的な避難所がいしかわ総合スポーツセンター1階フロアに開設され、そちらで鍼灸支援活動を行いました。利用者は毎回約20名程度でした。



### 輪島高校 被災者支援

日 時 : 令和6年5月26日(日)~7月21日(日)

場 所 : 輪島高校 剣道場

輪島高校の体育館に避難されておられる方々に鍼灸施術をいたしました。  
輪島在住の先生方にもご参加頂きました。



新潟県村上市小岩の皆さんからの応援メッセージ

### 輪島仮設住宅 被災者支援

日 時 : 令和6年8月18日(日)~未定

場 所 : 輪島市宅田町第1団地 集会所

輪島市の仮設住宅におられる方を中心に鍼灸施術を行ないました。  
集会所には卓球台があり、普段は卓球を楽しんでいるというお話もうかがいました。



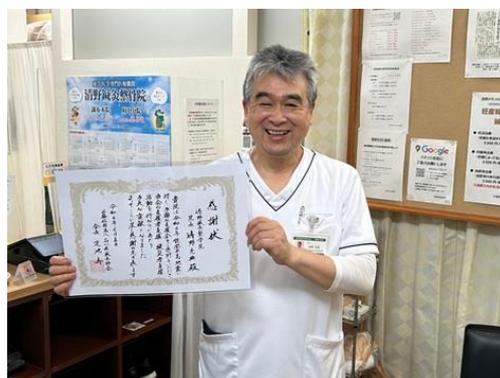
### 石川県医師会災害慰労懇親会

日 程：令和6年6月13日（木）  
場 所：ホテル金沢  
参 加 者：定池、中村（智）

### 清野鍼灸整骨院に感謝状進呈

日 程：令和6年6月15日（土）  
場 所：東京都調布市

東京都調布市の清野 充典先生から、当会の支援に関しまして多大なるご支援をいただきました。御礼といたしまして、感謝状を贈らせていただきました。



### 日本鍼灸師会義援金贈呈

日 程：令和6年6月16日（日）  
場 所：東京都貿易センター浜松  
参 加 者：定池、中村（智）

日本鍼灸師会代議員総会の中で、中村聡会長から義援金、支援金を頂きました。



### 当会会員義援金贈呈

日 程：令和6年5月～6月

令和6年能登半島地震において、日本鍼灸師会はじめ多くの鍼灸師会から義援金や支援金を頂きました。誠にありがとうございました。当会会員の能登に住まわれている先生方に義援金が手渡されました。



### 義援金・支援金状況

令和6年10月時点の集計です。会員一同、御礼申し上げます。

支 援 金：	日本鍼灸師会	630,000円
	熊本県鍼灸師会	150,000円
	長野県針灸師会	42,500円
	清野充典先生	165,084円（東京都）

合 計 987,584円

義 援 金：	日本鍼灸師会	305,534円
	長崎県鍼灸師会	222,000円
	愛知県鍼灸マッサージ師会	125,000円
	三重県鍼灸師会	30,000円

合 計 682,534円



**災害支援活動について県へ要望書提出**

日 程：令和6年8月26日（月）

場 所：石川県庁

参加者：定池、尾坂

7月を以って県からの協定に基づいた活動支援が終了するにあたり、今後も継続をお願いさせて頂く為、要望書を提出いたしました。

令和6年8月26日

石川県知事 馳 浩 殿

**能登半島地震災害支援活動への要望書**

謹啓

平素より石川県の発展と県民の安全にご尽力いただき、誠にありがとうございます。

さて、元日の能登半島地震発災から8ヵ月が過ぎました。発災直後の超急性期から急性期、亜急性期そして慢性期、復興期とフェイズがシフトしてきました。今後益々重要となるのは、被災された皆様の心身も含めた生活支援です。特に高齢化率50%の奥能登地区におきましては、発災直後から続く心身の不調の改善、また生活不活発による足腰の衰への予防や日常生活動作の改善など高齢者の健康福祉支援ニーズは重要性を増して来ることが予測されます。また、仮設住宅など不慣れな生活による持病の悪化や慢性疲労を予防し、被災者の皆様がこれから復興に向けて希望を持ち生活を営んでゆくためにも、はり・灸・あん摩マッサージ指圧の医療的生活支援の活用は被災者の皆様の健康管理・健康保持・増進の一助として重要であると考えております。

つきましては、石川県において両師会の被災者支援活動の継続をお願いし、その活動の財源につきまして以下の点についてご検討いただきたく、要望申し上げます。

謹白

**要 望**

今後の被災地（仮設住宅等）での支援活動にかかる費用助成を「復興基金」より予算付けいただきますようお願いいたします。

（具体的費用）支援活動にかかわるスタッフの活動費及び交通費の支援  
・活動費内訳 20万円/月（両師会各10万円）×8ヵ月間

（R6.8月～R7.3月予定）

（公社）石川県鍼灸マッサージ師会  
会 長 常盤 和成  
（公印省略）

（公社）石川県鍼灸師会  
会 長 定池 寿  
（公印省略）



# 4. 学術部の活動

## 全国学術部長会議

日 程：令和6年7月21日（日） 10：00～13：00

場 所：オンライン

報 告 者：松田 朗

担当副会長 安田 政寛

学術委員長 河原 保裕

研修委員長 荒木 善行

学術副委員長・研修副委員長 永島 茂雄

IT担当 是元 佑太

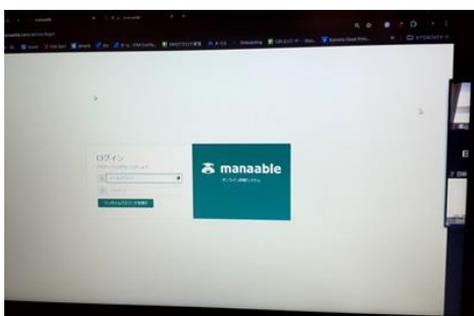
学術副委員長 要 信義

研修副委員長 田中 一行

研修副委員長 今村 頌平

全国学術部長 他 約55名

今年も、通常の学術部長会議の後、日本鍼灸師会が推奨する研修管理システム「manaable（マナブル）」の説明会もありましたので、IT担当の松田も参加いたしました。初期登録をしておけば、自動的に参加者等の管理をしてくれるそうです。今後の導入を検討しても良いかと存じます。



## 療養費適正指導合同研修会

日 程：令和6年7月28日（日） 14：00～14：30  
場 所：石川県地場産業振興センター 本館 3階 第6研修室  
講 師：明星 康裕先生 石川県中央病院救命救急センター長

令和6年能登半島大地震発生直後から、DMATとして活動された明星先生が、その実際の報告も兼ねて御講義されました。



## 令和6年度 第1回学術講習会

日 時：令和6年9月15日（日） 13：30～15：00  
場 所：石川県地場産業振興センター 本館 3階 第6研修室  
（オンラインとのハイブリッド開催）  
演 題：「解剖学からみたツボ」  
講 師：校條 由紀先生（すこやか鍼灸院）

今回は、明治鍼灸大学卒業で、愛知医科大学の解剖学で研究員をされておられる校條（めんじょう）由紀先生の御講義でした。ファシアの詳細な解説や、解剖学観点からの施術の仕方など、目から鱗なお話がたくさん拝聴できました。



## 5. 保険部の活動

### 療養費適正指導講習会

日 時：令和6年6月2日（日） 14：40～16：00  
場 所：石川県地場産業振興センター 本館3階 第6研修室  
オンラインとのハイブリッド開催

総会終了後に療養費適正指導講習会が行われました。療養費改定や、マイナ資格確認アプリの説明等がありました。

### 全国保険部長会議

日 時：令和6年8月22日（木） 20：00～21：30  
場 所：オンライン  
参加師会：41師会  
報告者：定池 寿

#### 議事

1. 今後の方向性について 中村 会長
2. 令和6年度改定について 小林健保委員長
3. オンライン資格確認について 平野健保委員
4. 質疑応答

質問について、厚労省からQ&Aが発出されるとクリアになる項目が多かった。次回開催は、東京での開催を望む声もあり、アンケートをとることになった。

### 療養費適正指導合同講習会

日 時：令和6年7月28日（日） 15：40～16：30  
場 所：石川県地場産業振興センター 本館 3階 第6研修室

10月から変更となる往療制度の説明や、マイナ資格確認アプリの説明等がありました。



## 6.組織・共済部の活動

### 会費について

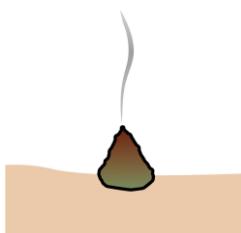
令和6年度の年会費納入の通知を郵送いたしました。

## 7. 広報・普及部の活動

### 曹洞宗 高源院 「一ツ灸」

日 時：令和6年7月1日（日） 6：00～15：00  
場 所：金沢市宝町 曹洞宗 高源院  
参加者：定池・中村（智）・富田  
報告者：富田

恒例となってまいりました、高源院さんの「一ツ灸」が今年も行われました。



## 8.お知らせ

### 川根 千尋先生 退会

3月末を以って、川根先生が退会されました。

### 近藤 純郎先生 御逝去

7月中旬、近藤先生が亡くなりました。ご冥福をお祈りいたします。

## あとがき

10月1日(火)。能登半島地震発生から9か月を迎えました。やっと復旧に取り掛かれるかどうかの矢先でしたが、9月下旬、能登は、記録的な豪雨災害に見舞われて、復旧を進めていた道路や水道などのインフラが再び被災。生活再建の望みに暗い影を落とすことになりました。

この度の豪雨災害でお亡くなりになられた方々のご冥福お祈りします。未だに行方不明の方々が早く見つかりますように祈るばかりです。そして、二重被災に遭われた多くの被災者の方々に心からお見舞い申し上げます。

さて、石破首相の所信表明演説では、「専任閣僚を置く防災庁の設置に準備を進める」と宣言。防災庁が設置された時、鍼灸師の災害支援・・・

そこで、日本鍼灸新報No.689に掲載されている能登半島地震活動記(当会・DSAM・日鍼会危機管理委員)を読み返したところ、地震発生時からDMAT、DSAMとの連携した当会の災害支援活動報告やDSAMの活動報告が掲載されていました。その内容は、災害時における鍼灸の災害支援は、支援者支援に始まり、被災者支援へと移っていました。

鍼灸は、肉体的な疲れにも精神的な疲れにも効いて、語りを受け止められる場を作れるという特徴があるため、これが災害現場で鍼灸が高い評価を得たようでした。

「防災庁設置」後もこの評価をベースに、私たちに出来る事が発揮出来るように一歩一歩努力をして参りましょう。

会報に対するご意見、ご感想などございましたら広報部までお寄せ下さい。  
今後とも、広報活動に対するご理解とご協力をよろしくお願い致します。

編集部長 富田 あゆみ

発行 公益社団法人 石川県鍼灸師会

会長 定池 寿

〒921-8016 石川県金沢市東力町二177 STビル203

TEL 076-259-0750

FAX 076-259-0751

担当 広報普及部

編集部長 富田 あゆみ

編集委員 定池 寿 ・ 中村 智彦

松田 朗